

第 12 回

# 昔を！今を！今歌う会

明治～大正～昭和～平成の愛唱歌

～ 時をこえて親しまれ 歌い継がれる名曲の数々 ～

お話し・歌唱指導 酒井 沃子 安田 直弘

ピアノ 半澤 尚美



2012年2月29日(水) 開演 14:00

アートフォーラムあざみ野 1階レクチャールーム

■ 主催 今歌う会実行委員会

## 第1部

- |                  |            |              |
|------------------|------------|--------------|
| ・ 蛍の光 (明治14年)    | 日本語詞：稲垣 千穎 | 原曲：スコットランド民謡 |
| ・ 仰げば尊し (明治17年)  | 日本語詞：不詳    | 作曲：H.N.D.    |
| ・ 灯台守 (明治22年)    | 日本語詞：勝 承夫  | 原曲：イギリス民謡    |
| ・ 夏は来ぬ (明治29年)   | 作詞：佐佐木 信綱  | 作曲：小山 作之助    |
| ・ 花 (明治33年)      | 作詞：武島 羽衣   | 作曲：滝 廉太郎     |
| ・ 箱根八里 (明治34年)   | 作詞：鳥居 忱    | 作曲：滝 廉太郎     |
| ・ われは海の子 (明治43年) | 作詞：宮原 晃一郎  | 作曲：不詳        |
| ・ ふじの山 (明治43年)   | 作詞：巖谷 小波   | 作曲：不詳        |
| ・ 茶摘 (明治45年)     | 作詞・曲：不詳    |              |
| ・ 村の鍛冶屋 (大正元年)   | 作詞・曲：不詳    |              |
| ・ 早春賦 (大正2年)     | 作詞：吉丸 一昌   | 作曲：中田 章      |
| ・ 冬景色 (大正2年)     | 作詞・曲：不詳    |              |
| ・ 朧月夜 (大正3年)     | 作詞：高野 辰之   | 作曲：岡野 貞一     |
| ・ 故郷 (大正3年)      | 作詞：高野 辰之   | 作曲：岡野 貞一     |
| ・ 浜辺の歌 (大正7年)    | 作詞：林 古溪    | 作曲：成田 為三     |
| ・ 月の沙漠 (大正12年)   | 作詞：加藤 まさを  | 作曲：佐々木 すぐる   |

— 休 憩 —

## 第2部

### ♪お楽しみコーナー

???????

- |                       |             |           |
|-----------------------|-------------|-----------|
| ・ 牧場の朝 (昭和7年)         | 作詞：杉村 楚人冠   | 作曲：船橋 栄吉  |
| ・ めんこい仔馬 (昭和16年)      | 作詞：サトウハチロー  | 作曲：仁木 他喜雄 |
| ・ 花の街 (昭和22年)         | 作詞：江間 章子    | 作曲：團 伊玖磨  |
| ・ 里の秋 (昭和23年)         | 作詞：斎藤 信夫    | 作曲：海沼 実   |
| ・ いい日旅立ち (昭和53年)      | 作詞・曲：谷村 新司  |           |
| ・ 青葉城恋歌 (昭和53年)       | 作詞：星間 船一    | 作曲：さとう宗幸  |
| ・ 涙そうそう (平成12年)       | 作詞：森山 良子    | 作曲：BEGIN  |
| ・ 千の風になって (平成13年)     | 日本語詞・曲：新井 満 |           |
| ・ 世界にひとつだけの花 (平成15年)  | 作詞・曲：槇原 敬之  |           |
| ・ 夜明けのスクエアカット (昭和44年) | 作詞：山上 路夫    | 作曲：いずみたく  |



歌いましょう！  
みんなで作るコンサート  
大声だして、泣いて笑って  
あの日にもどって！！  
そして今を見つめて！！  
心をこめて歌いましょう  
歌は大事な友達さ！！！！

## 「月の沙漠」のトレビア

この曲は大正12年、加藤まさおの詩に佐々木すぐるが曲をつけて当初は童謡として発表されました。まさに大正・昭和・平成を通じて歌い継がれている代表曲といえるでしょう。

この詩の舞台は

♪月の沙漠をはるばると 旅の駱駝がゆきました  
金と銀との鞍おいて 二つならんでゆきました

というのですから、当然アラビアなどの砂漠を連想します。

が、加藤氏は若いときに療養のために滞在したことのある千葉県御宿の砂丘をイメージして作詞したといわれており、これも結構有名な話となりました。

という訳で、加藤氏は題名を「砂漠」ではなく「沙漠」としました。海そばなので「水」があることから砂ではなく「沙」にしたという。

それにしても、

王子様とお姫様がお供を連れていないのはどうして。

歌詞にもありますが、二人はどこへいくのでしょうか。

アラビアの「砂漠」なら、金や銀の鞍ではお尻をやけどしてしまう。

糞などでは水は熱湯になってしまう。

湿度が低い砂漠で「おぼろにけむる」なんてことはない。

(アラビアの件は本田勝一氏の疑問)

王子様とお姫様の恋の逃避行とも読み取れる歌ですが、これが童謡として発表されたというのも面白いですね。

などなど、突っ込みどころ満載ですが、NHKなどが全国から投票をつのった大調査(1997年)「BS20世紀日本のうた」では84位に入るなど、いまだに人気の高い名曲であることは間違いありません。

## 月の沙漠記念館



開館時間 午前9時～午後4時30分  
休館日 水曜日・祝日のときは翌日・年末年始  
入館料 大人 400円  
高大生 300円  
小中生 200円  
最寄りの交通機関 JR外房線御宿駅下車徒歩7分

## プロフィール

### 酒井 沃子 Yoko Sakai

東京藝術大学音楽部声楽科卒業。数々のコンサートの企画運営に情熱を注ぎ、既成概念を破る印象的なステージ創りを次々と実現させている。コーラス4団体の主宰をし、個性を持った何処にも無いグループとして育てている。平成15年設立された、NPO法人「65歳からのアトライフ推進会議」では、理事長として、青葉区から発信する音楽イベントを実現させ、多方面から注目を浴びている。「昔を今を 今歌う会」では、主宰・指導者として、地域の音楽に貢献している。

### 安田 直弘 Naohiro Yasuda

東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。卒業後、シャンソン、ポップス、ソウルバンド等、長年演奏活動を続ける。NHK レッツゴーヤングの歌唱指導等で高い評価を得る。現在、歌手・俳優へのヴォイストレーニングでも活躍中。東海大学、文化学院大学非常勤講師。

### 半澤 尚美 Naomi Hanzawa ピアノ

桐朋学園大学音楽学部ピアノ科卒業。ピアノを井口基成、森安芳樹、室内楽を岩崎 淑の各氏に師事。虎ノ門ホールにてデビューコンサート、県立音楽堂にて横浜弦楽四重奏団と競演。イタリア、シェナ夏期講習に参加。現在、昭和音楽大学および同大学付属音楽教室ピアノ講師として後進の指導にあたる。

### スタッフ

- ・山本 桂子（事務局長）・丹羽 綾子（ステージコーディネータ）・坂野 義雄（事務・会場）
- ・藤本 裕（構成・プログラムデザイン） ・その他ボランティアの皆さん

### ★次回予告★

第13回「昔を！今を！今歌う会」

～思う存分リクエスト～

2012年5月23日（水）開演 14：00（開場 13：30）

アートフォーラムあざみ野 1F レクチャールーム

お好きな歌・思い出の歌・今すぐにリクエストを！！

オペラ、歌曲、シャンソン、カンツォーネ、ジャズ、ポップス、  
童謡、唱歌、フォークソング、民謡、演歌、他

- ・お問い合わせ／リクエスト先： オフィスバルーン Tel&Fax. 045-901-9914  
E-Mail office\_balloon@a00.itscom.net